

令和元年度 事務事業評価(議会)  
(平成30年度決算)

分科会評価結果

分科会名	総務分科会				整理番号	総務-2		
事務事業名	武漢事務所業務委託事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、グローバル化が加速する中、本市固有の優位性、特徴を生かした戦略的な手法として武漢事務所を設置し、本市の情報発信を恒常的に行うとともに、文化、芸術、スポーツ、教育、産業等幅広い分野において市民間の交流をサポートすることを目的としている。

平成18年より設置されている武漢事務所の業務については、武漢市国際交流サービスセンターに委託しており、専従の中国人スタッフ3名を配置することにより、本市の常設窓口として都市・観光情報の発信、武漢市の都市情報の収集を恒常的に行うとともに、友好都市間の幅広い分野における市民間の交流のサポートを行う中、両市の交流の拠点となっていることから、その必要性は認められる。

また、活発化する都市間競争を勝ち抜くためには、幅広い分野において市民間の交流を継続し、深めていくことが重要であることから、今後、さらに他部局との連携を図る中、サポート後の交流状況の把握に努めていくことを求め、継続とした。